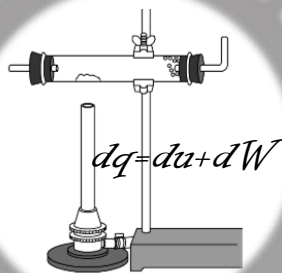


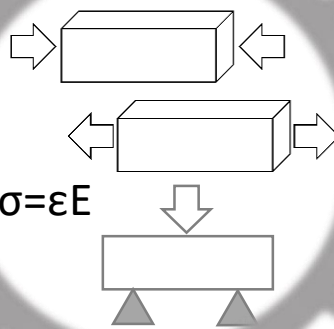
# 機械系専門科目の授業に関する検討会

テーマ

## 機械系の力学教育



機力  
材力熱  
流力学



これからのエンジニアを育むため。  
今、わたしたちにできること。

2025

3/1 Sat.

13:30 - 17:00

ハイブリッド開催

会場 工学院大学 新宿キャンパス

JR「新宿駅」西口より徒歩5分

定員 会場 30名 (先着順)

オンライン 定員なし

### 事例紹介

日本大学工学部における熱力学及び演習

田中三郎 (日本大学)

古典力学における問題解決事例の紹介を

通した教育から学習への転換支援

-リベラルアーツとしての材料力学-

小林志好 (東京都市大学)

### パネルディスカッション

これからのエンジニアを育む力学教育

コーディネーター：齊藤亜由子 (工学院大学)

### 参加費

日本機械学会 正員/特別員	1,000円
会員外	2,000円
学生員/一般学生	無料

申込方法 (申込締切：2月21日(金))

Payventより受付

ゲスト・パネリスト同時募集

パネルディスカッションにおいてゲスト・パネリストとして議論にご参加いただける方を募集します(詳細裏面)。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



◀◀ 詳しくは裏面をご覧ください

■お問い合わせ 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門  
担当 大橋江利奈 E-mail: ohashi@jsme.or.jp

# 開催趣旨

## 学会の工学教育セッションでは深く掘り下げることのできない「授業の実態」に関する話題を活発に議論しませんか？

第102期 技術と社会部門 工学・技術教育委員会  
委員長 安田啓太（琉球大学）

2008年に施行された大学設置基準の改正によりFD（Faculty Development）が法律で義務化されました。これを受け、各大学においては講演会・シンポジウムなどの形で授業改善、教育力向上に関する議論の場が設けられるようになりましたが、専門科目特有の授業運営方法や課題について各論を議論する機会は少ないのが現状です。

機械工学分野における「学生が身に付けるべき基本的素養や学習方法」、「講義・実験・演習・実習の関連性」については従来の縦割りの教育制度を経て確立されてきた背景があり、分野横断型教育プログラムが推進される昨今の教育動向においても、機械工学に固有の教育課題を洗い出し、専門教育の在り方を議論することは重要です。

日本機械学会 技術と社会部門 工学・技術教育委員会では、その活動の一環として機械系専門科目の授業運営、学生の反応・成績分布、教員の授業に関する悩みなどの情報共有を目的として2023年に「機械工学専門科目 授業事例集」を作成しています。

機械系専門科目の授業に関する検討会は、学術講演会のセッションでは深く掘り下げにくい「授業の実態」に関する話題を活発に議論し、話題提供者・参加者双方がご自身の授業運営に関する学びを得る場として、昨年初めて「機械系の設計教育」をテーマに実施いたしました。今年度は「機械系の力学教育」をテーマとした検討会を開催いたします。

### 開催概要

日時：2025年 3月 1日(土)  
13:30～17:00 (受付:13:00～13:20)

会場：工学院大学 新宿キャンパス  
現地会場詳細・オンライン参加URLは開催3日前を目途にご案内いたします。

参加対象：機械工学分野の教育に興味がある方。  
大学教員の方だけでなく、エンジニア、現役の学生さん、様々な立場の方々にお集まりいただければ幸いです。）

定員：会場 30名、オンライン 定員なし

申込方法：[Payvent](#)より受付  
申込締切：2月21日(金)

### 会場のご案内

#### 工学院大学 新宿キャンパス

(JR「新宿駅」西口、京王線・小田急線・地下鉄各線「新宿駅」より徒歩5分)



### プログラム

13:00～13:20 受付

13:30～13:35 開会挨拶  
工学・技術教育委員長  
安田啓太（琉球大学）

13:35～13:40 企画趣旨説明  
齊藤亜由子（工学院大学）

13:40～14:25 事例紹介Ⅰ  
日本大学工学部における熱力学及び演習  
田中三郎（日本大学）

14:25～14:40 休憩

14:40～15:25 事例紹介Ⅱ  
古典力学における問題解決事例の紹介を通じた教育から学習への転換支援  
-リベラルアーツとしての材料力学-  
小林志好（東京都市大学）

15:25～15:40 休憩

15:40～17:00 パネルディスカッション  
これからのエンジニアを育む力学教育

### ゲスト・パネリスト募集

企業の立場から「大学ではぜひこういうことを学生に教えてほしい」、現役学生の立場から「4力の授業はここが困っている。〇〇は興味が湧かない」など、様々な視点から機械工学分野の力学教育にご意見くださる方を募集します。参加ご希望・興味のある方は下記担当者までメールにてご連絡ください。

担当 齊藤 E-mail: [saito@cc.kogakuin.ac.jp](mailto:saito@cc.kogakuin.ac.jp)